

あいさつ

徳島県小学校教育研究会体育部会

会長 元木 啓之

第63回徳島県小学校体育科教育研究大会は、新型コロナウイルス感染症の影響により、オンラインで開催することになりました。通常開催をめざし、多くの方々にご尽力いただいていただけに残念ですが、児童・参会者の健康・安全を最優先し、感染拡大防止を考えてのことですので、ご理解・ご協力をお願いいたします。

コロナ禍の大変な状況の中、真摯に研究に取り組んでこられた、本大会の会場校である吉野川市高越小学校の教職員の皆様と、各郡市代表の提案発表者の皆様に、改めて心より敬意を表します。また、オンライン開催という初めての試みにもかかわらず、授業者や提案発表者の熱い思いに応えるとともに、実りある研究大会となるよう綿密に検討し、準備・運営をしてくださった体育部会事務局や担当の方々に、心より感謝申し上げます。

体育部会では、研究主題を「豊かな学びが 子供の未来をつくる 体育学習」、副主題を「おもしろいコトの共有から学びをスタートする授業づくり」と設定しました。本大会は、この研究主題のもと、中・四国小学校体育研究大会徳島大会（令和元年度徳島市津田小学校）の成果と課題をふまえ、再スタートをきった徳島県の小学校体育について、熱く語り合う場であります。また、新学習指導要領の趣旨や内容をいかに具現化するか、日頃の実践を持ち寄り、深く考える場であります。さらに、新型コロナウイルス感染防止対策として様々な制約がある中で、安全で充実した体育学習を行うための内容や方法について、工夫・配慮の情報を交換する場でもあります。限られた時間であり、オンライン画面を通してではございますが、ご参会の先生方の活発な協議により、ウィズコロナ・アフターコロナの体育学習のヒントをたくさん共有できるものと期待しております。

結びになりましたが、本大会を開催するにあたり、温かいご指導・ご支援をいただきました徳島県教育委員会、吉野川市教育委員会、分科会の指導助言者の皆様をはじめ、関係するすべての皆様方に心よりお礼申し上げます。